

前橋市役所の
先輩職員に
聞いてみよう

土木職



土木

中村 由華

公園緑地課
平成25年採用

入庁して前橋について沢山のことを知ると、市役所に入る前よりも、ずっと前橋が好きになると思います。

結婚を機に群馬に移住することになったことが、入庁するきっかけでした。現在は、緑化に関する計画の策定や、緑化に関する事業を行ったりしています。徐々に緑への関心も高まっており、緑化の推進によって、暮らしやすい潤いのある空間を広げていきたいと考えています。前職では、客先の担当者との業務が中心で、実際のユーザーと接点を持つ機会はありませんでした。しかし、市役所では

ある1日のスケジュール

09:00 育児のための時短勤務により、9時に出勤。メール・スケジュールチェック
09:30 現地確認・現地作業
12:00 昼休み
13:00 他部署との会議
15:30 窓口対応
16:00 報告書の作成
17:15 退庁



市民の方とのやり取りが直接できるので、自分の頑張りが誰かの役に立っていることを実感する機会が多いと思います。最近の出来事では、窓口にご高齢の事務手続きに不安がある方が来られた際、相手の立場に立ちながら、できるだけ丁寧に分かりやすく伝えるように努めた結果、「これで安心できるわ、ありがとう」と言われ、頑張ってたと思うことができました。土木職は、工事に関する業務で終日現場に出ているイメージがありましたが、事務処理や、窓口対応を行う時間が多い部署へ配属されたため、妊娠中も安心して働くことが出来ました。



土木

加藤 圭一

道路建設課
平成24年採用

学生時代に学んだことを十分に発揮でき、若い人もどんどん活躍できる職場です。

主に工事や業務の設計積算や工事監督員を担当しています。道路という重要なインフラの整備は、将来に残る物であるため非常に責任を感じるとともに、とても魅力的に感じています。また、工事を行うにあたり、水道管や下水道管の埋

設物や電柱等の支障物の移設や調整、場所によっては用地買収のご協力をお願いし、道路事業を進めていくことに、とてもやりがいを感じています。

特に印象に残っているのが、直轄国道に接続する市道の工事です。一日に何万台も交通量があり、規制時間の制限がある中で交通規制の実施など、厳しい条件下で工事を無事に完成させることができましたときは、とても大変でしたが、自信に繋がりました。



土木

鎌田 恭平

農村整備課
平成28年採用

現在の業務

市内には、農業用ため池や取水堰、水門、水路などの様々な構造物が数多くあり、耕作に支障をきたさないよう、自治会や農家の方と話し合いながら修繕や改良をしています。ひとたび氾濫が起これば市民の生活に多大なる影響を与える可能性があるため、営農と安全を守る重要な役割を担っています。

仕事のやりがい

要望に対する解決策は様々で、現地での話し合いを基に具体的な対応方法を決めるため、自分の意見が反映しやすい仕事です。また、先輩職員から、違う視点の意見を聴くことで選択の幅も広がり、対応力が身に付きます。市民に寄り添い地域の問題を改善できた時に「ありがとう」と言われると、やりがいを感じます。

ある1日のスケジュール

08:30 朝礼(本日の予定の報告、打合せ等)
09:00 工事現場の進捗状況確認
11:00 要望箇所の現地調査
12:00 昼休み
13:00 工事発注書類の作成
16:00 修繕関係書類の作成
17:15 退庁



土木

川田 明広

市街地整備課
平成23年採用



現在の業務

市街地整備課では中心市街地の整備や再開発事業、区画整理事業などを行っています。私は、市街地における道路整備の計画や工事の設計積算、現場監督を担当しています。市街地における都市基盤を整備することにより、住環境やアクセス等の向上に取り組んでいます。

仕事のやりがい

土木職は道路や公園、再開発、上下水道事業など様々なかたちで前橋のまちづくりに携わることができ、多くの知識や経験が必要となり大変な面もありますが、工事が完成し、目に見えるかたちで自分の仕事が前橋に残ることにやりがいを感じます。

ある1日のスケジュール

08:30 メール・スケジュールチェック
09:00 担当事業に関する資料作成
10:00 関係機関と打ち合わせ
12:00 昼休み
13:30 工事の現場確認
15:30 工事や業務の書類確認
17:15 退庁



前橋市役所の
先輩職員に
聞いてみよう

建築職



建築

石川 一郎

市街地整備課
平成24年採用

官民一体となって「魅力的なまちづくり」に取り組んでいます。

現在は、市街地の再開発を行う民間事業者に対して、国の制度等を活用した補助金の交付や民間主導型の再開発を検討・実施しています。民間主導型の再開発を推進し、土地の合理的な高度利用や行政・教育・商業などの都市機能の更新を図ることで、「魅力的なまちづくり」の一端を担っています。再開発のメインプレーヤーは民間事業者ですが、行政が単に補助金執行機関に留まるのではなく、官民一体となって「魅力的なまちづくり」という共通



ある1日のスケジュール

08:30 メール・スケジュールチェック
09:00 補助金関係資料の作成・審査
10:00 事業検討に関する打合せ
12:00 昼休み
13:30 施行中事業の定例会議
16:00 報告書の作成・事務整理
17:15 退庁

のビジョンを持って事業を進めることにやりがいを感じています。また、再開発はスケールが大きい分、まちづくりへの寄与度が高いと実感できることも魅力だと思います。建築職は、公共施設の営繕や建築指導の分野で活躍する印象を持っていましたが、再開発やリノベーションによるまちづくり、ファシリティマネジメントなど、実際には幅広い分野で活躍していました。行政には、ルーティンワークのような仕事もあれば、変化に富んだ仕事など様々ですが、まえばしに貢献したいという気持ちがあれば全てにやりがいを感じる事ができます。



建築

森田 肇

教育施設課
平成26年採用

今までの学びや経験を生かせる機会がたくさんあります。

建築職は、施設の維持管理や建築指導、都市計画など幅広い分野で活躍できます。現在は、学校や教育関連施設の維持や整備工事、ファシリティマネジメントに関する業務を行っています。施設の個性や特徴があるため、施設状況に合わせた工事

内容になるよう努めています。

計画から完成までの期間が長く、関係機関との調整も多く、大変な面もありますが、多くの方と協力し合いながら、無事に工事を完成させた時はやりがいを感じます。「とても便利になり、ありがとうございます。生徒も喜んでます。」と声をかけていただいた時はとても励みになりました。工事完成後に施設を利用している子どもたちの笑顔を見ることができると魅力の一つです。



建築

木村 総一郎

清掃施設課
平成26年採用



現在の業務

清掃施設課では、一般廃棄物を適正処理するため、清掃施設の維持整備に関わる業務を行っています。私は、主に市内清掃施設の外壁改修工事や屋上防水補修工事など建築物に関わる工事を担当しています。各施設から修繕依頼に対し、現場調査により工事内容を計画します。現場の意見とコストを満足できる工事発注を目指し業務遂行に取り組んでいます。

仕事のやりがい

新しい施設が完成したときや補修工事が完了し施設がうまく稼働しているのを目にした際、大きな達成感とやりがいを感じます。また各施設からの要望に対し、コストや工期等を鑑みて工事内容を自ら検討して提案できるところに魅力を感じています。



ある1日のスケジュール

08:30 メール・スケジュールチェック
09:00 工事現場の進捗状況確認
／施工業者と打ち合わせ
10:00 工場見学対応
12:00 昼休み
13:00 課内定例会議、報告書作成
14:00 工事発注書類の作成
16:00 修繕関係書類の作成
17:15 退庁



建築

岩崎 美紗

教育施設課
平成27年採用



ある1日のスケジュール

08:30 朝礼・スケジュールチェック
09:00 学校や業者へ連絡
10:00 修繕・工事関係書類の作成
12:00 昼休み
13:00 工事現場で施工状況確認／打合せ
16:00 工事書類の確認
17:15 退庁



建築から子どもの笑顔を守る

学校や教育関連施設の建設、維持管理に関することを行っています。発注した工事を直接担当するため、現場での知識や経験が身につきます。学校は子どもたちが学習・生活する場所なので、危険箇所の修繕や設備の不具合などは業者と打合せをして素早く対応し、子どもたちが安全で快適に過ごせるよう、また、よりよい教育環境の整備ができるよう日々取り組んでいます。

工事完了後、新しくなった施設を使用している子どもたちの笑顔を見ると、自分の仕事が役に立っていることを実感でき、日々の励みになります。一緒に建築職として住みよい前橋づくりに取り組みましょう。



前橋市役所の
先輩職員に
聞いてみよう

電気職



電気

一場 雄大

下水道施設課
平成31年採用



ある1日のスケジュール

08:30 メールと1日の予定の確認
09:00 発注予定工事現場の事前調査
10:30 工事発注書類の作成
12:00 昼休み
13:00 施工中工事現場の進捗確認
14:30 故障報告書の確認
15:00 係での月次会議(来月の予定確認)
16:00 他都市からの調査に対する回答作成
17:15 退庁

下水道施設課の仕事は、市民のライフラインである下水道施設の維持管理と公共用水域の水質保全です。私は電気設備をはじめとした様々な下水道施設の維持管理を担当しており、普段は主に工事や業務の設計積算、工事監理等を行っています。一口に工事と言っても設備の定期的な更新・整備から突発的な修繕まで多岐にわたります。下水道施設課では約100ヶ所にもものぼる前橋市内の下水道施設を維持管理しており、施設の場所を覚えるのも一苦労ですが、それだけスケールの大きなライフラインを支えています。そこに大きなやりがいと責任を感じずにはられません。24時間絶え間なく流れてくる下水のために、毎日設備を維持し市民生活を守ります。市役所には様々な仕事があり、これから受験を考えている皆さんには多く

の不安があるかと思います。それでも市民生活を支えたいという気持ちがあれば大丈夫です。知識やスキルは自ずと身に付きます。前橋市役所ではたくさんの優しい先輩方が待っています。前職はメーカーで開発職に携わっていましたが、もっとお客様に近い仕事で社会貢献したいと思うようになりました。そんな時に地元の前橋市役所にも技術職が活躍できる場があるのを知り志望しました。技術職の多い職場は一人ひとりが黙々と静かに業務をこなしているイメージがありました。しかし、入職してみて予想以上にアットホームで風通しが良く、コミュニケーションを取りやすいと感じました。また、様々な職種の方が居て、知恵を出し合い助け合える環境が整っています。



電気

佐藤 友紀

浄水課
平成28年採用

現在の業務

浄水課は市民の皆様さんに『安全で安心な水』を供給するために水道施設の維持管理をしています。私は電気技師なので、受変電設備、消毒設備、ポンプ設備など、電気を使用している設備を担当しています。業務は故障時の対応、電気設備工事の設計、監督などで、現場と事務所を行き来することが多いです。

仕事のやりがい

水道施設は市民生活に直結した重要なライフラインであり、仕事の責任は大きいですが、とてもやりがいを感じています。職場は上司や先輩に相談したり議論もできる環境なので、色々なことを学びながら充実した日々を過ごしています。以前はメーカーに勤務していて利益を上げようとしていましたが、現在は、市民の安全・安心を一番に考えて仕事をしています。



ある1日のスケジュール

08:30 業務予定の確認
09:00 メール確認と業者との調整
10:00 現場調査と設計書の作成
12:00 昼休み
13:00 工事の現場立会い
15:00 工事発注書類の作成
17:15 退庁



電気

須藤 明寿

下水道施設課
平成18年採用

裏方だからこそ責任感が大切。 市民の暮らしを支えています。

上下水道施設は必要不可欠なライフライン。それら施設を稼働させ、制御している電気設備は最も重要なものの1つです。改修工事をする際にも下水は絶えず流れてくるので、簡単に停電できないなど施設運用上の問題に直面することがあります。その時は職場内で最適な方法を検討し、難しい問題を解決してきました。乗り越えた時の達成感と、市民生活を守るという責任感にやりがいを感じます。仲間や施工業者と協議を重ねて試行錯誤の毎日。より安全で快適な設備の完成を目指して仕事に取り組んでいます。

ある1日のスケジュール

08:30 委託業者と朝のミーティング
メール/スケジュールチェック
09:00 施工業者と工事前の打合せ
10:00 工事関係書類の作成
12:00 昼休み
13:00 工事現場の進捗確認
15:00 設備切り替え工事の立会い
16:00 設備の運転状況確認
17:15 退庁



電気

田中 章寛

建築住宅課
平成19年採用

建築物やインフラ設備など、さまざまな 専門知識と技術を持つ仲間が働いています。

電気設備に関係する工事費の積算や資料作成、工事契約後の現場監理などが主な業務です。携わった仕事は日常的に人の目に触れる機会が多く、やり遂げた業務が形に残ることが魅力の一つです。市民生活では見ることのない設備の工事もありますが、導入した設備が正常に稼働し、利用者の利便性が向上したことを確認できた時に、大きな達成感を得ています。

「1つの事業を協力して進めているのだから、お互いの業務を手助けすることは当たり前。迷惑と思わなくていいよ。」という先輩の言葉は、協力の大切さを教えてくれました。皆さんと協力して、前橋市のために働けることを心待ちにしています。

